**Africa-Japan Collaborative Research （AJ-CORE） 日本側応募申請書**

**「環境科学」領域**

**１．課題名**

*※日本語課題名はe-Radでの入力と、英語課題名はJoint proposal formでの記載と同一のこと。*

　日本語：

　英　語：

　略称（Acronym）：

　参加国：■日本　■南アフリカ　□ボツワナ　□ケニア □モザンビーク □シエラレオネ

□その他 [　　　　　　　]

*※参加国を■に変更　　※その他の場合は■に変更し、国名を記載*

**２-１．（１）日本側研究代表者**

*※ 所属・役職は正式名称であることを確認。*

　日本語：　科学 太郎

　日本語：　所属機関 部署 役職

　英　語：　KAGAKU Taro

　英　語：　役職 部署 所属機関

　届け先住所：　〒

　本事業以外の競争的資金制度等の応募資格制限の有無 有／無　*（該当しない方を削除）*

**２-１．（２）日本側研究分担者**

*※日本側研究参加メンバーのうち、研究代表者以外で、JSTと委託研究契約を締結し研究費を受領して研究を進める予定の方について記載。研究代表者と異なる機関に所属し、自身の所属機関において、直接委託研究費を受領し、執行する（会計処理を行う）方が該当。*

氏名　所属機関 部署 役職

**２-２．相手側研究代表者（南アフリカ）**

*※ 日本語表記は日本側研究代表者が作成のうえ必要に応じて相手側研究代表者へ確認。*

　日本語：　ジョー・サイエンス

　日本語：　所属機関 部署 役職

　英　語：　Joe SCIENCE

　英　語：　役職 部署 所属機関

**２-３．相手側研究代表者（ボツワナ）　*※不要な場合削除***

*※ 日本語表記は日本側研究代表者が作成のうえ必要に応じて相手側研究代表者へ確認。*

　日本語：　ジョー・サイエンス

　日本語：　所属機関 部署 役職

　英　語：　Joe SCIENCE

　英　語：　役職 部署 所属機関

**２-４．相手側研究代表者（ケニア）　*※不要な場合削除***

*※ 日本語表記は日本側研究代表者が作成のうえ必要に応じて相手側研究代表者へ確認。*

　日本語：　ジョー・サイエンス

　日本語：　所属機関 部署 役職

　英　語：　Joe SCIENCE

　英　語：　役職 部署 所属機関

**２-５．相手側研究代表者（モザンビーク）　*※不要な場合削除***

*※ 日本語表記は日本側研究代表者が作成のうえ必要に応じて相手側研究代表者へ確認。*

　日本語：　ジョー・サイエンス

　日本語：　所属機関 部署 役職

　英　語：　Joe SCIENCE

　英　語：　役職 部署 所属機関

**２-６．相手側研究代表者（シエラレオネ）　*※不要な場合削除***

*※ 日本語表記は日本側研究代表者が作成のうえ必要に応じて相手側研究代表者へ確認。*

　日本語：　ジョー・サイエンス

　日本語：　所属機関 部署 役職

　英　語：　Joe SCIENCE

　英　語：　役職 部署 所属機関

**２-７．相手側研究代表者（*その他　※国名を記載*）　*※不要な場合削除、複数国の場合複製して使用***

*※ 日本語表記は日本側研究代表者が作成のうえ必要に応じて相手側研究代表者へ確認。*

　日本語：　ジョー・サイエンス

　日本語：　所属機関 部署 役職

　英　語：　Joe SCIENCE

　英　語：　役職 部署 所属機関

**３．課題説明文**

　*※ 日本語は****１文****、英語は****２文以内****で研究の対象と意義をまとめる。*

　日本語：　本研究は、・・について・・することで・・を目指すものです。

　英　語：

**４．課題概要***※e-Radの研究概要欄へ4の内容を転記*

　*※ 日本語は****５００字以内****、英語は****１０００字または１５０単語以内****をめどにまとめる。非専門家でも読解可能な表現とし、図表を用いても構わない。*

　日本語：

　本研究は、・・を目的とする。具体的には、日本側チームは・・を行い、アフリカ側チームのうち南アフリカは・・を行う。*その他（国名）*チームは・・を行う。チームによる共同研究を通して・・が期待される。　*（※国名は適宜、追加、編集）*

　英　語：

＜以下は日本語のみ＞

**５-１．共同研究の背景**

*※ １００文字以内をめどに、提案の社会的背景と学術的背景を含める。*

**５-２．共同研究の目的***※ e-Radの研究目的欄へ5-2の内容を転記*

*※ ３００文字以内をめどに、研究成果から将来もたされうる社会課題や人間生活へのインパクトを含める。*

**５-３．共同研究の達成目標**

*※ １２０文字以内をめどに、既存研究・技術などベンチマークとなる****定量指標との比較を図示****する。*

*※ ５-２の目的に照らして本研究で達成を目指す目標の位置づけを示す。*

**５-４．共同研究とする意義**

*※ 日本側と相手国側の強みを具体的に示すとともにそれらの相乗効果を説明する。*

*※ 両国各１２０字程度、相乗効果１２０字程度、合計３６０字程度＋図表（任意）*

**６．他制度での助成等の有無**

【注意事項】

・研究代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度(戦略的国際共同研究プログラムSICORPを含む)やその他の研究助成等(民間財団・海外機関を含む)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。日本側応募者への応募にあたっての注意事項「第 4 章 応募に際しての注意事項」もご参照ください。

・記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

・SICORP本提案課題を必ず１つ目に、次にその他研究課題を本人受給研究費(期間全体、総額)が多い順に記入してください。

・必要に応じて行を増減してください。

## 研究代表者：　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (2024年度 予定)****(3) 〃 (2023度 予定)****(4) 〃 (2022年度 実績)** | **2023****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| 　- | SICORP AJ-CORE「環境科学」領域 | 申請 | 提案課題名（〇〇〇〇） | 2024.01－2026.12 | 代表 | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者（１）：　　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (2024年度 予定)****(3) 〃 (2023年度 予定)****(4) 〃 (2022年度 実績)** | **2023****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| 　- | SICORP AJ-CORE「環境科学」領域 | 申請 | 提案課題名（〇〇〇〇） | 2024.01－2026.12 | 分担 | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |

## 主たる共同研究者（２）：　　氏名　（所属 役職）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度名** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **(1)本人受給研究費****(期間全体)****(2) 〃 (2024年度 予定)****(3) 〃 (2023年度 予定)****(4) 〃 (2022年度 実績)** | **2023****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| 　- | SICORP AJ-CORE「環境科学」領域 | 申請 | 提案課題名（〇〇〇〇） | 2024.01－2026.12 | 分担 | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (1) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (2) |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |
| (3) |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円(3) 千円(4) 千円 |  |

**７．備考欄**

*※公募要領別紙の第2章「公募・選考における利益相反マネジメントの実施」の(2)PIの利益相反マネジメント、(3)JSTの利益相反マネジメント）を参照の上、「PIに関係する機関」を参画機関とする場合、もしくはJSTの出資先企業を参画機関とする場合には、この欄に申告。*

**研究代表者　記入用チェックリスト**

※法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応について、提案内容に照らして各項目の該当／非該当を選択してください。該当する場合は「□」を「■」と記載してください。（複数選択可）

「その他」に該当する場合、内容を具体的に記載してください。

|  |
| --- |
| **法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応** |
| （１）安全保障貿易管理に対する取組を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料、装置や情報を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である□　リスト規制、キャッチオール規制に該当しない□　リスト規制に該当し、適切に輸出措置を行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　キャッチオール規制に該当し、適切に輸出措置を行う（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （２）生物遺伝資源等利用に伴う各種規制に対応する必要がある研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 遺伝資源を含む試料等を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である日本国内で遺伝子組換え生物等を用いる際の規制措置に該当する□　カルタヘナ法を遵守し、各種申請を適切に行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　名古屋議定書の国内措置であるABS指針に従う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （３）個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」 | 個人情報を伴う調査・研究等を実施する予定である□　個人情報保護に関する法律を遵守する　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （４）知的財産等の取扱に対する配慮が必要な研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料や装置、研究情報や結果を相手国・地域と共有する予定である□　国際共同研究契約を締結する□　秘密保持契約を締結する□　物質移動合意書を締結する□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （５）・生命倫理及び安全対策に対する取組を必要とする研究・人権及び利益の保護の取扱いに対応する必要がある研究・社会的・倫理的配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  [□該　当] | （　　　　　*該当する場合、研究内容および対策への取り組み**について具体的に記載ください*） |

**上記のとおり相違ありません。**

**令和　　年　　月　　日**

**（所属機関名）**

**（役職）　　　　　　　　　（氏名）**

安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催し承認を得る旨の確認書を、申請書とともにJSTに提出してください。やむをえない事情などにより、確認書の提出が公募締切に間に合わないと見込まれる場合は、事前にjointza@jst.go.jpまでお問い合わせください。

公印は省略可能です。各機関において定められた手続きによって省略してください。省略する場合は本頁の右上に機関における文書番号を記載願います。

令和　　年　　月　　日

**確認書**

国立研究開発法人科学技術振興機構　御中

 　　 （研究代表機関）

 　 機関名

 　 機関長名 　　　 公印

Africa-Japan Collaborative Research （AJ-CORE）に提案する下記の研究提案が採択された場合、研究実施にあたり、安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催して承認を得ることを研究機関の責任として確認します。またそれらのための適正な管理を行う環境や体制を整えます。

記

○提案課題名　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

○研究代表者　　　　　所属部署

役　　職

氏　　名